

かなやまっ子

笑顔あふれる金山小学校

運動会ありがとうございました！

運動会が終了し、約3週間が過ぎました。

今回、雨による延期等で、保護者の皆さまには色々ご迷惑をおかけするとともに、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

子どもたちは、運動会までの練習、当日の競技への姿勢を含め、みんなやる気がみなぎっていました。特に、6年生にとっては、小学校生活最後の運動会を、本当に立派にやりきってくれました。これらの姿勢は、今後の学校生活でも必ず生きてくると確信しています。

なお、運動会の日程について、本校は例年、10月第1土曜日に実施しております。来年度以降の日程については、様々な状況から、年度当初、1週間早めることも含め検討してまいりました。しかしながら、ご存知のとおり、今年の夏は記録的な猛暑でありました。今後も猛暑は続くことが予想されています。日程を早めることで、練習期間も早まり、「熱中症」等体調面のリスクが高まるため、来年度については、現行の日程のままで検討をしていきたいと考えています。

また、運動会の「場所取り」については、PTA役員の皆さんとも協議しながら、「抽選形式」を含めた検討を進めてまいります。

これらのことは、次年度のこととはいえ、なるべく早い段階で結論を出していき、運動会のスムーズな実施を実現していきたいと考えています。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



今後の主な行事予定

11月 5日(月)	スクールカウンセラー来校
6日(火)	囲碁教室(3・4年) ALT来校
7日(水)	外国語出前授業(6年)
9日(金)	委員会活動
12日(月)	スクールカウンセラー来校
13日(火)	ALT来校
14日(水)	歯みがき指導(3・4年) 外国語出前授業(6年) コーディネーション授業(5・6年)
17日(土)	土曜授業 学習・音楽発表会 学級懇談会 ※詳細は後日連絡します。
19日(月)	集会 5時間授業
20日(火)	ALT来校 PTA第4支部ユニカール大会(有馬中)
21日(水)	紀南音楽発表会(5・6年:熊野市民会館)
23日(金)	勤労感謝の日 久生屋深山神社例大祭
25日(日)	金山神社例大祭
26日(月)	歯みがき指導(5・6年) 集金袋配布 スクールカウンセラー来校
27日(火)	ALT来校
28日(水)	外国語出前授業(6年)
30日(金)	クラブ活動
12月20日(木)	給食終了
21日(金)	2学期終業式
1月 8日(火)	3学期始業式
3月19日(火)	卒業式

歯科衛生士さんによる歯みがき指導

11月1日(木) 紀南歯科衛生士会の山本さんと竹内さんにお越しいただき、1・2年生に歯みがき指導をしていただきました。

はじめに、むし歯ができる理由や、予防のための歯みがきの大切さを、スライドをつかってわかりやすくお話いただきました。その後、実際に効果的なブラッシングについて、手鏡も使いながら、丁寧に磨く練習を実際に行いました。

今後、この歯みがき指導を、11月14日(水)は3・4年に、26日(月)は5・6年にも実施します。

ご家庭でも、毎日の歯みがき習慣を、是非つけていただくよう、よろしくお願いいたします。



アンケートのご協力ありがとうございました！

先月、保護者の皆さんに「学校の教育活動」および「いじめ」に関するアンケートを実施しました。あわせて、子どもたちにも同趣旨のアンケートを実施しました。

本校としては、これらのアンケートのみならず、日常の教育活動においても、めざす学校像である「笑顔あふれる金山小学校」をめざして、「いじめ」等でつらい思いを持つことが無いように、職員一同、努力しております。しかしながら、回答の中には、「いじめ」の存在を示唆いただく内容がありました。一方で、先日、文部科学省が公表した全国の小中学校での「いじめ認知件数」では、過去最多件数になっております。本校においても、アンケートの結果、および日頃の活動での子どもたちの実態把握等から、「いじめ認知件数」は、複数件あることを報告しております。(件数や内容については、教育的配慮として公表は差し控えてさせていただきます。ご理解ください。)

いずれの件も、現段階では重大事案とはなってはおりませんが、早期発見、早期対応を常に心がけ、めざす学校像の実現をめざしてまいります。

また、全国では「不登校件数」(年間30日以上欠席)も過去最多となっているとの公表もありましたが、本校では、現段階では不登校児童はおりません。この件についても、一人ひとりの状況をしっかりと把握し、保護者の方との連携も深めながら、みんなが笑顔で学校生活をおくれるよう努力してまいります。

今後も、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



すばらしい遠足日和でした！

11月2日（金）、秋の遠足を実施しました。

本校では、春の遠足は貸し切りバスを利用し全校で「グリーンピア南紀」に行き、縦割りの交流を深めておりますが、秋の遠足では、1・2年、3・4年、5・6年に分かれ、それぞれの発達段階に応じた行程を組んで実施しております。

今回は、1・2年が「山崎運動公園」へ、3・4年は「JAほほえみかん」や「熊野市歴史民族資料館」などへ、5・6年は「熊野市紀和鉱山資料館」などへ行ってきました。

当日は、絶好の遠足日和で、全学年、事故や大きなケガもなく、充実した時間を過ごすことができました。

特に、どの学年も行き帰りの行程では、交通量が多くしかも歩道の整備も十分ではないところを、安全に気をつけながら歩く練習も行いました。放課後の子どもたちも、安全が十分に確保されていない道路などを通行する子がいると思います。今回の遠足を通して、自分の身は自分で守ることを基本に、常に交通安全を心がけることを、改めて確認してほしいものです。

また、遠足の楽しみといえば、「お弁当」です。子どもたちは、お弁当を食べる時間も使って、人間関係づくりも勉強できていました。

今回の遠足も、今後の充実した学校生活に、そして健全な成長につなげていければと願っています。

1・2年生



3・4年生



5・6年生



ちょっと…かない…心配です…

明治大学教授の諸富祥彦先生の著書『スマホ依存の親が子どもを壊す』で、次のような警鐘を鳴らしています。

「今、親のスマホ依存が問題になっています。LINE や SNS、ゲームなどに熱中するあまり、自分でも気づかぬうちに子どもを無視し、放置してしまう。これを『スマホネグレクト』と呼んでいます。子どもが親を求めて泣いても、その応答を十分に得られず、愛着関係が築けないまま育ってしまうのです。」

「スマホネグレクト」。最近新しい横文字の言葉が増えてきて、なかなかついていけないことが多い昨今ですが、それだけ時代が変わってきているということもいえるのではないかと感じています。私自身、学校に勤めて30年以上たちましたが、社会の変遷とともに、新しい教科ができ、授業の内容も変わり、そして子どもたちの様子も変わってきました。

2008年ごろスマホが登場しました。そこから10年ぐらゐが経過しました。小学生の年齢と同じです。スマホの歴史と今の小学生は、一緒に育ってきています。

今、レストランの待ち時間、電車やバスの中などなど、少し時間があれば、ほとんどの人が、スマホを触っている光景を目にします。小さな子どもをつれた親御さんも、子どもとの会話もなく、スマホを触って時間をつぶしています。

「三歳児（みつご）の魂、百まで」ということわざがあります。3歳までに、養育者が子どもに正対し、愛情をたっぷり注がれて育った子は、心がとても安定しているといわれています。これまでも、特別な理由があり、愛情をあまり受けてこなかった子が、「愛着障害」という名前で、心が安定していない状態になっているのを目にしてきたことがありました。ところが、最近、日本全国で、この「愛着障害」に似た症状の子が、小学校低学年を中心に、爆発的に増えてきていると言われていました。特別な理由のない子どもで、そういう症状を見せる子が出てきているのです。

この点に関して、諸富教授は先述の著書の中で、スマホが原因の「スマホネグレクト」と分析していますが、歴史が浅いため、まだ、はっきりと断言できる状況ではないかもしれません。

しかしながら、今、保護者の皆さん、ご家庭でどうでしょうか？

今からでも遅くありません。もし、心当たりがある保護者の方が見えたら、今日から、少し変えていってほしいと思います。

「うちのお母さん、スマホのゲームめっちゃ上手！」

「僕にはゲームしたらあかんっていうのに、お父さん、ゲームばかりしてる…」

実際に聞いたことのある子どもの言葉です。ちょっと…かなり…心配です…



<参考：『スマホ依存の親が子どもを壊す』明治大学教授/諸富祥彦 著 宝島社>